

高蔵寺

リ・ニュータウン通信



高蔵寺ニュータウン未来プラン意見交換会を開催しました！

春日井市では、高蔵寺ニュータウンが「いつまでも安心して快適に住むことができるまち」であり続けるために、実現性が高いプロジェクトと夢や希望を抱くことができる展望を併せ持つ未来プランの策定を進めています。このたび、計画の骨組みとなる骨子案について、住民の皆様のご意見等をお聞きするため、11月下旬から12月上旬にかけて、各地区の集会所等7か所で意見交換会を開催し、のべ165名の方にご参加いただきました。皆様からいただいたご意見やご提案の一部をご紹介します。

計画全般に関するもの

- 若い人を呼び込む現実的なプランを作ってほしい。
- 若者を入居させるには、まちの魅力が必要だと考える。
- 計画に記載する取組については、出来るだけ早く実現に向け展開して欲しい。
- 高蔵寺ニュータウンは少子化の先進事例であり、改善できれば全国の注目を集められる。
- 人口減少対策、少子高齢化対策に取り組む点は評価できる。
- 国、県、UR、中部大などと連携して取組を進めることが大事である。



住環境等に関するもの

- 若い人が家を建てるような環境の整備を進める必要がある。
- 公園に高齢者用の健康器具を置いてほしい。
- 周辺の生活の便を良くするため、大きなスーパーを誘致してほしい。
- もっと空き家を活用することを考えるべきである。
- 企業があると人口定着に結びつくと思うので、企業誘致も重要ではないか。
- 働く場所が高蔵寺ニュータウンにあれば良いと考える。
- URの団地を建替えて、高層住宅を建てれば若者は来ると思う。

情報発信に関するもの

- 高蔵寺ニュータウンは治安が悪いという誤解があるため、メディアを活用して、悪い印象を払拭すべきである。
- 若い人が住宅地ブランドとして、良いと思っているものを調査してまちづくりを進めるとともに、情報発信を強化してほしい。

教育・子育て環境等に関するもの

- 小中高一貫教育の導入や英語教育をメインとしたグローバルな人材を育てる教育を検討してほしい。
- 若い世帯を呼び込むために保育施設の整備が必要である。
- 0~3歳児を預かる託児所が必要である。
- 子育て支援グループの活動の場がなかなか確保できないため、使いやすい活動の場が必要である。
- 駅前や旧小学校施設を活用して、子育て施設を充実してほしい。

交通等に関するもの

- 高蔵寺駅にはニュータウンだけでなく、志段味などからも利用者が来るため、利便性の確保と快適さも向上させていく必要がある。
- 若い人を呼び込むには交通の利便が良くないとだめだと思う。
- 交通結節拠点のバスセンターの設置と交通網の再整備が必要である。
- アクセスの問題、移手段の問題が大きいので力を入れて欲しい。
- 高齢者ばかりになると利用者が減り、バスの本数も減ってしまうと考える。

その他のご意見

- 行政にこうしてほしいというお願いばかりでなく、自分達はこうしていきたいということも出して、協働の動きを進めていくべきだと思う。
- 都市再生整備計画や社会資本整備総合交付金など、国からの補助も有効活用してほしい。

皆様からいただいた貴重なご意見等につきましては、未来プランがより良い計画となるよう、現実を見極めながら計画に反映させていただきます。



●意見交換会に参加できなかった地域の皆様、ご意見を大募集！！

このかわら版を読んで「私もアイデアや意見がある！」方は、あなたの声をぜひお寄せください。必ず、お名前とご連絡先(ご住所、お電話番号)を記入いただき、下記へお送りください。郵送、ファックス、E-mailのほか、直接持参でも結構です。
宛先: 春日井市企画政策部ニュータウン創生課(〒486-8686春日井市鳥居松町5-44)
FAX 0568-83-9988 E-mail nt-sosei@city.kasugai.lg.jp